

2020年商業科の取り組み

2020年度の商業科では、右記科目を開講し、1年次から3年次まで延べ189人の生徒が履修しました。休校もありましたが、夏休みの短縮などによりほぼ例年通りの授業数で実施することができました。教育課程が変更になり初めて1～3年次がそろいました。普通科の必修科目が増えたことにより、1、2年次で基礎科目を履修し、3年次で発展科目を履修するということが難しくなってきましたが、課題研究などを利用し検定試験でも上位級を取得する生徒も出て、嬉しく思っています。

2020年に開講した科目

ワープロソフトウェア2	
表計算ソフトウェア2・4	
簿記2・4	マーケティング
ビジネスデザイン	ビジネス実務
インターンシップ	課題研究

インターンシップ

5名の生徒が5つの事業所で夏休み期間に実習をさせていただきました。保育園や美容室など自分の将来の職業と直結する事業所での体験は、将来像をより実感できる場となりました。また、実習後は互いに実習での学びを発表しあいました。

社会人に必要な心構え・技能や技術

保育士

子どもを好きな気持ち

観察力

応急処置の知識

柔軟性

実習後の発表の様子と発表資料の一部。

簿記2・簿記4

全商簿記検定100%合格

1月に行われた全商簿記検定2級に2名、3級に7名が受検し、100%合格でした。2年生は今後日商簿記検定3級に挑戦します。

マーケティング

事例研究をしたり、ヒット商品について分析したりしました。昨年に続き、第9回100年文具への道コンテストには応募しましたが、コロナウイルス感染症の影響でコンテスト自体がなくなってしまったものもあり、残念ながら応募は1つになってしまいました。

ビジネスデザイン

ビジネスデザインの授業では、AdobeのIllustratorを使用して、生駒市制50周年記念ロゴマークのコンテストに応募したり、市販の商品のチラシを作ったり、学校の宣伝チラシを作成しました。後半はペアワークを行い、互いの意見を取り入れて作品の制作に生かしました。

生駒市 50周年記念

50th Anniversary

←ZOOMを使って、千葉大学の片山先生による「やってはいけない、こんなデザイン」の講義を受けました。

ビジネス実務

AETの先生と週2回洋書を使ってビジネス英会の基本を学びました。昨年に続いて電話を使ったロールプレイやプレゼンテーションなどを通して実践しました。オフィス実務の分野は自宅学習とし、毎回のミニテストで知識の定着を図りました。



ワープロソフトウェア・表計算ソフトウェア・課題研究

会長賞4名、検定委員長賞1名受賞

ワープロソフトウェア、表計算ソフトウェア、課題研究では主に日本情報処理検定協会の検定取得を目標に取り組みました。2単位では通常2級を目指し、4単位では1級を目指します。各自がそれぞれの目標に取り組んだ結果、1級5種目以上取得の生徒4名が会長賞、1級3種目以上取得の生徒1名が検定委員長賞を受賞しました。全体では準2級から1級まで延べ156の合格が出ました。

